



「しぼられたお乳が牛乳になるまで」 《明治 みるく教室-②》

国語 社会 家庭科 総合(食育・キャリア)

- (1) ねらい
- ① 牛からしぼられたお乳が工場でのどのようにして自分たちが飲んでいる牛乳になるかを理解させる。
 - ② おいしくあんしんして飲める牛乳ができるまでに、生産、流通、消費など食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることを理解させる。

(2) 対象 ・小学3年生～6年生

(3) 講師 株式会社 明治 の社員



(4) 形式

- ・所要時間 2単位時間
- ・クラス単位で教室・家庭科室等で行います。
- ・1回あたりの定員は25名以上です。

(5) 内容 ◆ A「お話」＋ B「体験」の組み合わせが基本ですが、A「お話」のみも可能です。
A「お話」(45分)

(1) 牛乳について知ろう 3年生～6年生

- ・牛からしぼられたお乳がどのようにして工場で作られるのか？
- ・牛乳や乳製品の仲間にどんなものがあるのか？
- ・牛乳パックからわかることはなにか？

を知り、おいしく安心して飲める牛乳が、食にかかわる人々の活動に支えられていることを学ぶ。

B「体験」(45分) 1つ選択

- (1) レモンラッシー風ドリンクづくり
- (2) バターづくり



★クイズをまじえパワーポイントを使いながら授業を行います。

★使用スライドなど詳しくは、

<http://www.meiji-shokuhoku.jp/events/seminar/>の「みるく教室」をご覧ください。

(6) 費用 「無料」

株式会社 明治 の社会貢献事業のため、費用はかかりません。
事後に、「感想文」と「お礼状」を送っていただきますようお願いいたします。

(7) 申込み **スカイ出前授業申込書** 実施日2ヶ月前まで ⇒ メールにて事務局へ

講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。

詳細は、講師の方と学校担当で打ち合わせてください。